

本当に大切なものは 目に見えない…

まったく違うお話を、二つ紹介します

エピソード1 「隣の芝は青く見える」

Copyright (C) 2009 仕事のストレスケア (<http://stresscare.e-rev.net/>) より

久しぶりに旧友に再会して、「アイツはいい仕事に就いていいなあ。それに比べて、俺の仕事なんて…」とちょっと落ち込んでしまった経験はありませんか？

仕事に限らず、他人の置かれている環境を羨ましく思うのは人間の性。隣の芝は青く見えるものです。でも、ちょっと考えてみてください。あなたは、その芝を手入れしているときの友人の姿を見ていましたか？ それなりに手をかけてやらなければ、人が羨むほどの芝を育てることはできません。

仕事もそれと同じこと。どんな仕事でも、楽しく儲かる仕事なんてありません。プライベートの時間を削って長く働いている人もいるでしょうし、休日を返上して勉強し資格を取得した人もいるでしょう。もともと特別な才能を持っている人でも、その才能を開花させるためにはそれ相応の努力や運が必要です。周囲からのプレッシャーやストレスも計り知れないものがあります。そのストレスに耐えてまで同じ仕事に就きたいかと問われれば、ちょっと考え込んでしまうこともあるかもしれません。

隣の芝が青く見えるのは、今の自分やこれまで自分がしてきた努力に自信を失いかけているサインなのかもしれません。仕事は充実していますか？ 自分の仕事に何らかの不満を感じてはいませんか？ 仕事やプライベートが充実している時は、自分の芝を管理するのに忙しく隣の芝を羨む暇なんてないはずです。隣の芝を羨む前に、自分の芝の手入れをしましょう。

エピソード2 「内部障害の理解のために」

都心身障害福祉センター (<http://www.fukushihoken.metro.tokyo.jp/shinsho/index.html>) より

内部障害とは、身体内部の機能の障害（種類としては、心臓機能障害、胃腸機能障害、呼吸器機能障害、膀胱・直腸機能障害、小腸機能障害、免疫機能障害(HIV)があります。）のことで、外見からは分かりにくいので、まわりの人に理解してもらいにくい面があります。

例えば、**こんなことに困ることがあります。** ほとんどの方が外見からわからないため、電車・バスの優先席に座っていると不審な目で見られることがあります。ストレスを受けています。また、携帯電話の影響が懸念される方、タバコの煙が苦しい方、トイレに不自由されている方もいます。

【ハートプラスマーク】



人々に内部障害についての理解を求めることを目的に、障害者であることを示すためのマークを作りました。このマークは身体内部を意味するハートマークに、思いやりの心をプラスすることを表しています。



【配慮してほしいこと】 例えば…

心臓機能障害 椅子に座ってもらったり、階段を避けるなど、心臓に負担をかけない配慮

呼吸器機能障害 近くでタバコを吸わない、ゆっくり話してもらい、長話はしない配慮

肝機能障害 アルコールや食事を無理にすすめない、風邪をうつさないようにする配慮

腎臓機能障害 糖尿病性網膜症により、視力が低下している方もいるための配慮

膀胱・直腸機能障害 人工肛門・膀胱を造設している方もいるためにトイレを配慮

ヒト免疫不全ウイルスによる免疫機能障害 偏見を持たない、血液には直接触れない配慮